

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2001年 7月	設立後 満 16 年	法人登記	2006年 6月
法人格/ふりがな	法人格名		ふくかんねっと	
団体名	特定非営利活動法人		ふくかんねっと	
代表者氏名	鄭 鉉淑 (ちょん ひょんすく)		役職	理事長
活動拠点 所在地	郵便番号	960-2261		
	住所	福島市町庭坂字荒町59番地の1		
団体TEL	024-591-4892		FAX	024-591-4892
URL	tp://kan-net.web.infoseek.co.jp/index.		メールアドレス	fukukannet4892@bz01.plala.or.jp
活動エリア	県北	その他	県外・ 海外(韓国)	
活動分野 (テーマ)	保健・医療・ 福祉の増進	社会教育の推進	まちづくりの推進	学術・文化・ 芸術・スポーツ
	子どもの健全育成	中間支援		人権の擁護・ 平和の推進
国際協力				
男女共同参画				
団体概要 (ミッション等)	この法人は、福島県民及び韓国国民に対して、言語、文化、経済、歴史等についての交流事業を行い、福島県と韓国の相互理解と友好親善の発展に寄与することを目的とする。			
直近3年の主な 事業 (実績)	○福島の農食品の安全をPRする事業 (2015~2016年) ○JENESYS 2.0「福島韓国青少年交流プログラム」(福島と韓国青少年交流246名) (2015年) ○JENESYS「ふくしまと韓国の架けはしプログラム」(福島と韓国青少年交流100名) (2016年) ○韓国アーティストチャリティコンサート(公演入場者6,000名) (2015年) ○JENESYS2016「ふくしまと韓国の架けはしプログラムⅡ」(福島と韓国青少年交流161名) (2017年2~3月実施)			
今年度の事業	○JENESYS] 韓国との間の招へい・派遣事業企画公募 未来につなぐ環境プロジェクト—福島の再生可能エネルギー事業に学ぼう— ○市民コンサートの実施 ○ふくしまキムチ村プロジェクト			
役員・会員	役員	理事/監事	14人/2人	正会員 130人
前年度収入(決算)	116,954 千円			
地域へのメッセージ	福島と韓国の農食品関係者のみなさんが、互いに交流し、友達になる機会を作ることで、近い将来、町同士の姉妹提携にたどり着き、交流が町ぐるみで定着して行くことを願っている。交流の拡大と定着こそ、福島の風評被害の払拭の鍵であると確信している。福島の四季折々美しい自然や人々の生きざまや心のあたたかさをアピールできると同時に、福島の現状を見て・食べて・聞いて・感じてもらい、正しく認識してもらいたい。また、韓国派遣を行うことにより、福島を知っていただくことから福島に対する偏見を無くしていきたい。これまで交流してきた人との関係を大事にしながら、その輪を広げていく方法で、一歩先の、農産品交流の将来的な商談を目指して(韓国政府の輸入禁止が解かれる希望を持って)いきたい。			

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

日韓交流では、継続している「草の根交流、市民レベルでの交流」事業の拡大と定着。また、本拠地である福島市町庭坂において、休耕地での野菜づくりを推進し、地域一体となってふくしまキムチ村の実現をめざす。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

事務局体制が確立できていないことが課題です。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

クラウドファンディングに挑戦したり、安定した運営のための指導を受けたりしている。補助事業に頼らず安定した収入を得るために、組織や事業の見直しも図っている。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

2006年にNPO法人化したことで大学・企業とネットワークを構築し、より組織的な活動となっているので、選択は間違っていないかと思う。

e. 活動への福島の復興の影響

日韓間においては、とても大きな問題であり、大変な影響を受けている。しかしながら、草の根、市民レベルの交流の継続こそが必須であると思っている。正しくふくしまの今を発信し続けていく。